

令和6年度リスクマネジメント研修A 実施要項
～リスクマネジメントを前向きに取り組むために必要なこと～

1 目 的	<p>福祉施設・事業所等におけるリスクへの対応を体系的に学びます。また、現場の事故発生のメカニズムを理解して対策を講じることにより、「しっかり注意する」「今後は気を付ける」「見守りを強化する」といったあいまいな対策にならない方法を学びます。</p> <p>さらに、大規模地震や風水害などへの対応するBCPについても触れ、福祉現場でマネジメントすべきリスクへの具体的な対応方法を学び、信頼性の高い組織づくりに活かすため、本研修を開催いたします。</p>
2 研修形態	集合型研修 ※研修日程のとおり
3 開催日時	令和6年6月6日(木) 9:50～16:00(5時間) ※受付開始は9:20～
4 開催場所	セキショウ・ウェルビーイング福祉会館4階 大研修室 (水戸市千波町1918)
5 対象者	社会福祉施設・事業所の役職員 【定員】96名 ※定員になり次第、申込期限前でも締め切らせていただきます。(先着順)
6 受講料等	県社協会員1人あたり 3,000円(税込・資料代を含む) 県社協非会員1人あたり 5,000円(税込・資料代を含む) ※申込締切後、請求書をメールでお送りしますので、振込期限までに必ずお振込みください。
7 申込方法	研修システムにより、お申込ください。 ※申込された方は、申込締切後「承認通知」をメールで送付します。
8 申込期限	令和6年4月2日(火)～令和6年5月13日(月)まで
9 留意事項	<p>① 修了証の氏名は受講申込者となりますので、受講者を変更する場合は、研修システムで変更してください。</p> <p>② 申込締切後のキャンセルについては、「社会福祉事業従事者研修受講料に関するポリシーについて」をご確認ください。(代理の方の出席をお勧めします。)</p> <p>③ 受講申込みに記載された個人情報は、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。</p> <p>④ 開催方法などの変更・中止等は、研修システムページに掲載します。 ⇒掲載場所⇒茨城県社会福祉協議会研修システムページ (https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/) 茨城県社会福祉協議会トップから研修システムページに入れます。</p> <p>⑤ <u>資料データの著作権は、研修講師にあります。録画・録音・撮影、資料等の無断転用は固くお断りいたします。</u>万が一これらの行為が発覚した場合、著作権及び肖像権侵害で対処させていただくことがございます。</p> <p>⑥ 昼食はご自身でご用意ください。研修室内の飲食は可能です。</p>
10 修了証	受講者は、研修アンケートを期限までに提出してください。 アンケート提出後、「研修システムマニュアル Ver10」のP32もしくは「研修アンケートの提出方法」参照のうえ、修了証をダウンロードしてください。
11 問合せ先	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部(仲田・大谷) TEL: 029-244-3755 E-MAIL: kenshu@ibaraki-welfare.or.jp

研 修 日 程

【集合研修】 6月6日（木）

日 時	研修科目等	ねらい
9:20～ 9:50	受 付	
9:50～10:00	開講／挨拶・オリエンテーション	
10:00～12:00	講義・演習「仕組みで管理すべき現場のリスク」 リスクマネジメントの基礎 ・リスクマネジメントの必要性 ・安全・安心とリスクの関係 ・福祉現場におけるリスク体系 ・事例で考える1 ・事故発生メカニズム ・危険予知トレーニング ・リスクマネジメントの構造（冰山モデル）	福祉現場におけるリスク体系とリスクマネジメントの基本を習得する。事故発生メカニズムを理解し、分析に役立てる。
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～16:00	ー午前の続きー ・リスクマネジメントの効果的な進め方 ・ヒヤリハット報告の実効性を高めるために ・リーダー職員が行うこと ・リスク評価の心理特性 ・ヒューマンエラー対策をどう進めるか ・利用開始時の留意点 ・リスクに関する共通認識づくり ・事例で考える2 ・BCPを策定するためのコツ ・BCPの実効性を高めるためのポイント	
16:00	閉 講	

※研修内容は予定であり、変更する場合があります。予めご了承ください。

【講 師】

株式会社フォーサイトコンサルティング 代表取締役 浅野 睦 氏

（一般財団法人リスクマネジメント協会理事）

リスクマネジメント・危機管理を専門とする経営コンサルタント。

大手流通業本部勤務から米国系金融機関を経て、1996年に開業。

リスク全般、危機管理、事故防止、コンプライアンス、BCP等を中心に、各組織のリスクマネジメント体制づくり、リスクマネジメント委員会運営、調査、リスク分析・評価、アセスメント及び研修、講演活動を行う。

今まで関わったリスク案件数（調査・評価・研修等）は、3000件以上。

東京都福祉サービス第三者評価制度設計に関わり現在に至る。

厚生労働省・各自治体指導官担当研修（リスクマネジメント・コンプライアンスに関わる指導・監査の方法）

横浜市主催・保育園長向け研修講師・直近6年（リスクマネジメントほか）

保育士等キャリアアップ研修講師（栃木県・群馬県・千葉県・埼玉県ほか）

主な著書

『得意先管理・与信管理の実務』（日本実業出版社）

『写真でわかる臨床看護技術』共著（インターメディカ社）

『現場担当者が考えるべき68のリスク』共著（新建新聞社）

『BCPの実効性を高める災害対応シミュレーション』（日本医療企画） など多数

【配布資料と研修後のアンケート提出】

配布資料	研修資料は当日配布します。 ※他者へ資料を転送しないようにお願いします。
アンケート (レポート)	<u>受講した職員 ID とパスワードで研修システムにログインし、回答してください。「研修システムマニュアル Ver10」の p32 もしくは「研修アンケート提出の方法」を参照してください。</u> 修了証を希望する方は、6月17日（月）までに、アンケートの提出をお願いします。それ以降は、修了証の発行ができませんので予めご了承ください。